

平成28年度伊豆の国市立大仁中学校道徳教育全体計画

校訓「咲き誇る」

関係法規 ○日本国憲法 ○教育基本法 ○学習指導要領 ○県「有徳の人」づくりアクションプラン ○伊豆の国市教育大綱 人を大切にできる“ひと”づくり ふるさとを誇れる“ひと”づくり 世界にはばたく“ひと”づくり	学校教育目標 ～学ぶ喜びを分かち合う生徒～	大仁中学校区道徳教育推進研修主題 豊かな感性をはぐくみ、ともに よりよく生きる児童・生徒の育成
生徒の実態・保護者、教職員の願い 生徒の実態 ○明るく素直で元気が良い ○自尊感情、規範意識が向上してきた ○自主的、積極的な行動が増えた 保護者・教職員の願い ○規範意識の育成 ○学力向上 ○自主的に活動し地域を愛する生徒	道徳教育目標 自他を大切にし、社会の一員として 生きようとする子の育成	大仁中学校区目指す生徒像 豊かな情操と思いやりの心を持ち、 集団や社会の一員として自ら考え判断 断し行動できる生徒
		研修主題 内省と実践をつなぐ道徳授業の創造 ～道徳教育の要として 道徳授業と評価を通して～

大仁中学校区 小中合同の重点項目

A 自主、自律 自由と責任	B 思いやり、感謝	C 郷土の伝統や文化の尊重	D 生命の尊さ
----------------------	------------------	----------------------	----------------

各教科 各教科の特質を生かした道徳教育	道徳の時間の指導方針 1 改正学習指導要領の具現化 2 道徳推進教師を核にした組織体制の充実 3 考え、議論する道徳授業の改善 4 小学校(保幼舎)、家庭や地域との連携強化 5 よさを伸ばし成長を促すための評価研究
--	---

国語 小説、随筆、詩などいろいろなジャンルの文章を読み、考えを伝え合い、生命を尊重する心を育てる。(D)	社会 世界から見た日本の様子、身近な地域の学習において、郷土への思いを深める。(C)	数学 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。(A)	理科 植物や動物のからだのつくりとはたらき、生命のつながりにおいて、生命を尊重する態度を育成する(D)	音楽 歌曲や鑑賞曲において、作詞者や作曲者の郷土への思いに触れる(C)	美術 鑑賞において、作品や作者のエピソードを通して、郷土に対して主体的にかかわろうとする心や態度を育む。(C)	保健体育 個人やチームの課題を見付け解決練習する中で、他者と関わり、思いやりを持って取り組む態度を育てる。(B)	技術家庭 「人・もの・こと」との関わりを通し、道具や衣食住のありがたみを感じ取る。(B) 安全性や保育などから、生命の重みを実感する(D)	外国語 外国語を通じて、様々な人々への理解を深め、積極的に交流する態度を育てる。(B)
---	---	---	--	--	--	---	--	--

総合的な学習の時間 自ら課題を見付け、学び、考え、主体的に判断してよりよく問題を解決し、自己の生き方に結び付けて行動する生徒の育成。 ★1年 防災教育(D) ★2年 未来予想図(A) ★3年 進路学習(A)	特別活動 自尊感情を高め、大仁中学校に自信と誇りのもてる生徒の育成 ★大仁中6本柱(AB) ★激励会、感謝会(AB) ★落ち葉はきボランティア(BC) ★かしわ祭「体育の部」「文化の部」(ABC) ★小中あいさつ運動(B) ★福祉カレンダー(D)
--	---

人権教育 一人一人がかけがえのない存在であることを認識し、生徒の思いを大切に。人権に対する正しい理解、人権感覚、自尊感情の育成。 ★「ほめる」「認める」「励ます」学級経営 ★成長を伝える各種たよりの発行(B) ★教師、生徒の言語環境を豊かにする(B)	進路指導 自己の将来に希望を抱き、その実現に向けて現在の自分を振り返りながら、自己のよさを伸ばし、生き方について考える態度を育てる。 ★職業体験(A) ★未来予想図(A) ★高校見学、進路説明会(A)	学校行事 集団への連帯感や所属感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。 ★全校討論会(A) ★縦割り活動(C)
--	--	---

生徒理解 一人一人の生徒の個性の伸長を図り、自尊感情や自己指導能力等の社会的な資質や能力、態度を育成する。 1 生徒が自己決定する場を設定する。 2 生徒が自己肯定感を感じられる場を設定する。 3 教師と生徒の間の信頼関係づくりを大切に、人間的な触れ合いを通して共感的な理解を図る。 ★いじめアンケートの実施(B) ★QU検査の実施(AB) ★道徳性アンケート(A) ★「私達の道徳」の活用(ABCD) ★教育相談(BD) ★学習相談(A) ★学力補充(A)	部活動 主体的にスポーツや文化等に親しみ、個性の伸長や目標に向かって粘り強く取り組む態度を育てる(A) ★部活動単位でのボランティア活動(AC) ★健康管理(D)	特別支援教育 生徒一人一人の望ましい学習状態や人間関係を構築する力を育てる。 ★学習環境ユニバーサルデザイン(B) ★個別の支援、指導計画のフェイル化
--	---	--

家庭との連携 ・親子あいさつ運動、親子奉仕活動 ・道徳授業参観日・保護者参加授業 ・ノーマディアディPTA役員との連携 ・学校、学年、学級、道徳だより発行 ・「私たちの道徳」の活用 ・PTA講演会・保護者代表道徳協力委員	横の連携 学級・学校環境 ・教育相談週間の設定(B) ・一人一役等、係活動の充実による自己肯定感を感じられる集団づくり(AB) ・所属感につながる行事と学級の成長 ・花壇、教室整理整頓、黙働清掃、落ち葉ボランティア等を通して学校づくり	社会との連携 ・地域貢献活動奨励 ・伝統行事、防災訓練への参加 ・地域題材の開発 ・開かれた学校づくりの推進 ・外部機関との連携	縦の連携(保幼小中) ★目指す生徒像の共有化 ★保幼小中の道徳性連携目標 ★重点項目の共通化(連携カリキュラム) ★保幼小中の交流活動、教諭授業交流の実施 ★中学生の保育実習(双方向の道徳性) ★保幼小中ふれあいお手伝いノーマディアディ
---	---	---	---

伊豆の国市教育委員会における取組

1 発達段階を考慮した、重点項目の設定(保幼小中連携教育の推進) 2 家庭・地域との連携 ★ホームページや学校だより、大仁中学校区道徳だよりによる情報の発信、区長会連携) ★道徳教育実践発信「伊豆の国の教育」特集号「市教育研究実践発表」 ★「道徳講演会」田方地区PTA指導者研修講演会「学力向上と家庭教育」～学力育成の基盤は道徳性から～ 3 道徳教育推進委員(PTA役員)の委嘱(「私たちの道徳」の活用促進)
